

第1章 「日本の空は、すべて米軍に支配されている」



第2章「日本の国土は、すべて米軍の治外法権下にある」



第3章「日本に国境はない」



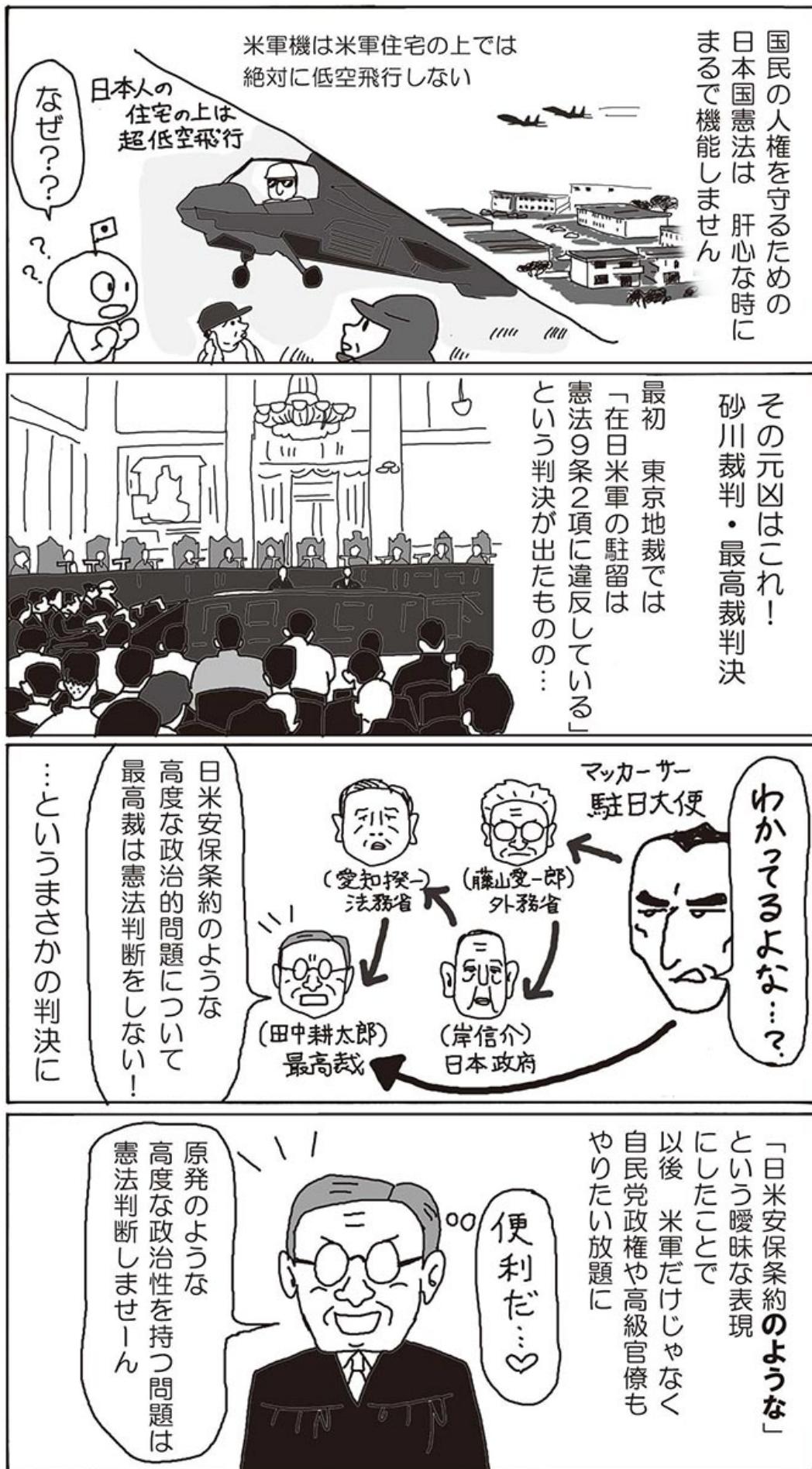
第4章「国のトップは「米軍+官僚」である」



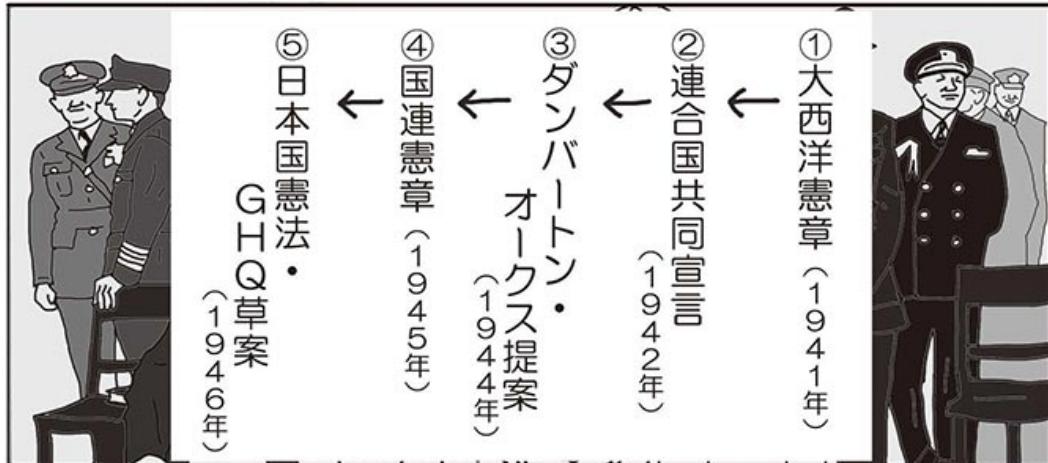
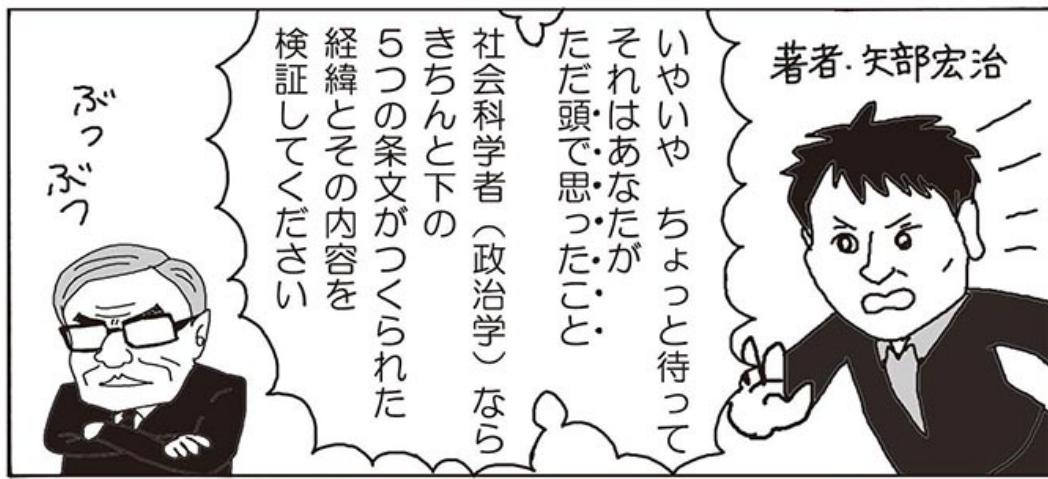
第5章「国家は密約と裏マニュアルで運営する」



第6章「政府は憲法にしばられない」



第7章「重要な文書は、最初すべて英語で作成する」



第8章「自衛隊は米軍の指揮のもとで戦う」



第9章「アメリカは「国」ではなく、「国連」である」

ライス元米国務長官



1950年

そのカラクリはこうじつわけです

1950年
そろそろ日本を独立させ
米軍は撤退する
それがポツダム宣言の約束だ



独立はさせるけど
今後も米軍が日本をずっと
支配し続けられる
とつておきのアイデアが
ありますよ



占領中の関係をそのまま
維持するかたちで
日本は独立後も
「国連軍の代わりの米軍」
に対して
基地や兵力を提供するという
条約を結べばいいのです

